

食物アレルギー児のセルフコントロール向上を目指した指導に関する研究

1. 研究の対象

アレルギー科外来に通院中の鶏卵アレルギー患者で、小学校高学年 (2019 年度小学 4 年生から 6 年生まで) の方。対象となった方には個別に案内を郵送しています。

2. 研究目的・方法・研究期間

お子さん本人が「子どもアレルギー教室」に参加して、治療に対する意欲が向上するかどうかを評価して、お子さんに対するセルフケア教育のあり方を検討します。教室は、2019 年 3 月 23 日、3 月 30 日、4 月 6 日の 3 回、それぞれ 6~8 人を定員として開催します。その後の外来受診時に、その成果をアンケート調査します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

お子さんの診療録から、これまでの治療経過や検査データなどの情報を使用します。教室当日の様子はビデオ撮影してその後の解析に使用しますが、個人が特定できる情報を公表することはありません。

4. 外部への試料・情報の提供

この研究は、名古屋学芸大学管理栄養学科と協力して行います。得られた情報を同大学で解析し、その結果は管理栄養士がお返しします。個人が特定できる情報はアレルギー科内部のみで保管します。

5. 研究組織

研究責任者：伊藤浩明 (副センター長兼総合診療科部長)

共同研究者：アレルギー科 高里良宏、松井照明、スタッフ一同

連絡先

あいち小児保健医療総合センター アレルギー科

愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地 電話：0562-43-0500 (代表)

アレルギー科秘書メールアドレス：allergy-secretary@cd5.so-net.ne.jp

共同研究機関

名古屋学芸大学 管理栄養学部 小児栄養学研究室

愛知県日進市岩崎町竹ノ山 57 番地 電話：0561-75-7111 (代表)

榎村春江 (メールアドレス：harue-u@nuas.ac.jp)

-----以上